



第 8 1 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会
第 2 6 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会



宮 崎 県 準 備 委 員 会

第 5 回 広 報 ・ 県 民 運 動 専 門 委 員 会

報 告 事 項

報告事項（１）

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会の 開催年延期について

令和 2 年 10 月 15 日に開催された公益財団法人日本スポーツ協会令和 2 年度第 2 回臨時国民体育大会委員会において、第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会の開催年が令和 8 年（2026 年）から令和 9 年（2027 年）に変更された。

変更前			変更後		
開催年	回	開催県	開催年	回	開催県
令和 2 年(2020年)	75	鹿児島県 (決定)	令和 2 年(2020年)	75	中止
令和 3 年(2021年)	76	三重県 (")	令和 3 年(2021年)	76	三重県 (決定)
令和 4 年(2022年)	77	栃木県 (")	令和 4 年(2022年)	77	栃木県 (")
令和 5 年(2023年)	78	佐賀県 (内定)	令和 5 年(2023年)	特別	鹿児島県 (")
令和 6 年(2024年)	79	滋賀県 (")	令和 6 年(2024年)	78	佐賀県 (")
令和 7 年(2025年)	80	青森県 (内々定)	令和 7 年(2025年)	79	滋賀県 (内定)
令和 8 年(2026年)	81	宮崎県 (")	令和 8 年(2026年)	80	青森県 (")
令和 9 年(2027年)	82	長野県 (")	令和 9 年(2027年)	81	宮崎県 (内々定)
令和10年(2028年)	83	群馬県 (")	令和10年(2028年)	82	長野県 (")
令和11年(2029年)	84	島根県 (")	令和11年(2029年)	83	群馬県 (")
令和12年(2030年)	85	未定	令和12年(2030年)	84	島根県 (")
令和13年(2031年)	86	(奈良県・山梨	令和13年(2031年)	85	未定
令和14年(2032年)	87	県・沖縄県)	令和14年(2032年)	86	(奈良県・山梨
令和15年(2033年)	88	鳥取県	令和15年(2033年)	87	県・沖縄県)
令和16年(2034年)		—	令和16年(2034年)	88	鳥取県 (内々定)

※ 「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」への改称は佐賀県大会からで変更なし。

※ 令和 13 年（2031 年）以降の開催県は、今後、正式決定される見込み。

<隔年開催となる競技・種目・種別の取扱いについて>

本県における「隔年競技」及び「開催年における実施種目・種別」については、当初（2026年）実施予定の競技等が2027年に実施される。

(1) 隔年競技

- 実施競技の見直し（4年ごと）にあわせて決定される。
- 第3期実施競技（78回～81回）の隔年競技は、「クレール射撃」と「ボクシング」

開催年	回数	開催県	隔年競技
令和元年(2019年)	74	茨城県	クレール射撃
令和2年(2020年)	75	鹿児島県	銃剣道
令和3年(2021年)	76	三重県	クレール射撃
令和4年(2022年)	77	栃木県	銃剣道
令和5年(2023年)	特別	鹿児島県	銃剣道
令和6年(2024年)	78	佐賀県	クレール射撃
令和7年(2025年)	79	滋賀県	ボクシング
令和8年(2026年)	80	青森県	クレール射撃
令和9年(2027年)	81	宮崎県	ボクシング

} 第2期実施競技
} 第3期実施競技

(2) 開催年により実施種目・種別が異なる競技

- 「サッカー」は、2022年栃木大会から成年男女を隔年で実施

開催年	回数	開催県	種別
令和2年(2020年)	75	鹿児島県	成年男子、女子、少年男子
令和3年(2021年)	76	三重県	成年男子、女子、少年男子
令和4年(2022年)	77	栃木県	成年男子、少年男子、少年女子
令和5年(2023年)	特別	鹿児島県	成年男子、少年男子、少年女子
令和6年(2024年)	78	佐賀県	成年女子、少年男子、少年女子
令和7年(2025年)	79	滋賀県	成年男子、少年男子、少年女子
令和8年(2026年)	80	青森県	成年女子、少年男子、少年女子
令和9年(2027年)	81	宮崎県	成年男子、少年男子、少年女子

- 「フェンシング」は、成年男女でサーブルとエペを交互に実施

開催年	回数	開催県	成年男子	成年女子
令和2年(2020年)	75	鹿児島県	サーブル	エペ
令和3年(2021年)	76	三重県	エペ	サーブル
令和4年(2022年)	77	栃木県	サーブル	エペ
令和5年(2023年)	特別	鹿児島県	サーブル	エペ
令和6年(2024年)	78	佐賀県	エペ	サーブル
令和7年(2025年)	79	滋賀県	サーブル	エペ
令和8年(2026年)	80	青森県	エペ	サーブル
令和9年(2027年)	81	宮崎県	サーブル	エペ

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会準備経過

年 月 日	内 容
平成27年 1月14日	公益財団法人宮崎県体育協会（以下「県体協」という。）臨時理事会及び評議員会において、「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致」を決議
2月12日	県体協が県、県議会及び県教育委員会に「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
2月25日	知事が第4回県議会定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
3月13日	第4回県議会定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
3月16日	定例教育委員会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を議決
4月17日	知事が文部科学省に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」と「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出 知事が公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」を、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
6月11日	日体協第1回国体委員会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出順序了解県」として承認
7月22日	日体協第3回理事会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
平成28年 4月 1日	宮崎県教育庁スポーツ振興課に国体準備担当を設置
平成29年 4月 1日	宮崎県教育庁に国体・高校総体準備室を設置
10月30日	第81回国民体育大会宮崎県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
11月14日	第1回総務企画専門委員会及び第1回施設整備専門委員会を開催
11月17日	第1回競技運営専門委員会を開催
12月14日	第1回市町村担当者会議及び第1回競技団体担当者会議を開催
平成30年 4月 1日	宮崎県総合政策部に国体準備課を設置
5月22日	第2回総務企画専門委員会を開催
7月 9日	第2回常任委員会及び第2回総会を開催
7月24日	第1回広報・県民運動専門委員会を開催
7月31日	第2回市町村担当者会議及び第2回競技団体担当者会議を開催
10月29日	第3回総務企画専門委員会を開催

年 月 日	内 容
12月19日	第2回競技運営専門委員会及び第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成31年 1月31日	第3回常任委員会を開催
2月 6日	第4回総務企画専門委員会を開催
3月15日	第3回市町村担当者会議及び第3回競技団体担当者会議を開催
4月 1日	国体準備課を国民スポーツ大会準備課に改称
令和元年 5月30日	第5回総務企画専門委員会を開催
7月 1日	第4回常任委員会及び第3回総会を開催 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
7月 9日	第3回広報・県民運動専門委員会を開催
8月 2日	第1回開催基本構想策定検討部会を開催
8月28日	第4回市町村担当者会議及び第4回競技団体担当者会議を開催
11月12日	第6回総務企画専門委員会を開催
12月16日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月17日	第2回開催基本構想策定検討部会を開催
12月20日	第5回市町村担当者会議及び第5回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
令和2年 1月16日	第1回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
1月31日	第7回総務企画専門委員会を開催
2月 5日	第4回広報・県民運動専門委員会を開催
2月 7日	第3回開催基本構想策定検討部会を開催
2月17日	第5回常任委員会を開催
3月18日	第6回市町村担当者会議及び第6回競技団体担当者会議（資料配布のみ）
6月25日	第8回総務企画専門委員会を開催
6月25日	第2回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
7月 6日	第6回常任委員会を開催
8月 7日	第4回総会を開催（書面開催）
8月20日	第7回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）
8月24日	第7回競技団体担当者会議を開催
9月18日	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
9月24日	第3回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
10月15日	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年（2027年）に変更され、開催申請書提出順序了解県（内々定県）として再決定

第81回国民スポーツ大会開催準備総合計画改正

第81回国民スポーツ大会開催準備総合計画を次のとおり改正する。

1 改正の理由

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の一体的な開催準備を推進するに当たり、両大会共通の開催準備総合計画とするため。

2 改正の内容

別紙のとおり

※計画名の改称と第26回全国障害者スポーツ大会に係る計画の追加

3 施行日

令和2年2月17日

第81回国民スポーツ大会・第26回全国

①	年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	西 暦	2017	2018	2019	2020	2021	
	逆 年	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前)	
	国体開催県	愛媛県	福井県	茨城県	鹿児島県	三重県	
②	開催手続	開催内々定			県議会開催決議(R3.2)	開催内定	
		開催要望書提出 (平成27年4月17日)			中央競技団体 正規視察	開催申請書提出 (文部科学省・日スポ協)	
③ 県準備委員会 (実行委員会)	組 織	準備委員会		国スポ・障スポ準備委員会			
		総 会					
		常任委員会	広報・県民運動専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会	宿泊・衛生・観光専門委員会	警備・消防・防災専門委員会	
		総務企画専門委員会			輸送・交通専門委員会		
		競技運営専門委員会			式典・会場専門委員会		
		施設整備専門委員会			募金・協賛推進専門委員会		
			必要に応じて各専門委員会内に部会を設置				
	全体計画		開催基本方針等 開催準備総合計画			開催基本構想策定	開催準備総合計画
	総務企画	会場地選定 経費負担	会場地市町村選定基本方針	正式競技、特別競技、公開競技、 開・閉会式 会場地市町村選定(数次)		開催会場の決定	
			会場地市町村選定基準			デモンストレーションスポーツ会場地市町村選定	
		県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針	県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担細目				
				競技団体及び市町村への意向調査・ヒアリング			
		文化プログラム					文化プログラム基本方針
		行幸啓関係					
		総合案内					
	競技運営	競技運営	競技役員等養成基本計画	競技役員等養成事業			
			競技役員等編成基本方針	公開競技基本方針		記録業務基本方針	
		競技用具	競技役員等養成基本方針	競技運営基本方針	デモンストレーション スポーツ実施基本方針	デモンストレーションスポーツ実施競技選定	競技用具整備基本方針
	施設整備	競技・式典 会場 情報通信	競技施設整備基本方針	競技施設基準	競技施設整備調査	競技施設整備計画	
広報 県民 運動	広 報		広報基本方針・基本計画	愛称、スローガン、マスコットキャラクター、 イメージソング等 募集・決定		開催内定イベント	
	県民運動			県民運動基本方針	県民運動基本計画		
全国障 害者ス ポーツ 大会	競技運営				会場地選定の 進め方	正式競技(会場地選定)	
					大会に向けた課題の整理		
宿泊 衛生 観光	宿 泊				宿泊基本方針	宿泊基本計画	
	医事・衛生				医事・衛生基本方針	医事・衛生基本計画	
輸送 交通	輸送・交通				輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	
式典 会場	式 典 会 場				式典基本方針	式典基本構想	
警備 消防 防災	警備・消防					警備・消防・防災 基本方針・基本計画	
募金・協賛	募金・協賛				募金・企業協賛 推進・要項基本方針		
④ 準備 組織等	市町村	市町村担当者会議				会場地市町村国スポ	
	競技団体	競技団体担当者会議	競技運営計画・競技役員等養成計画の作成		競技役員等養成の推進		

障害者スポーツ大会開催準備総合計画

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
2022	2023	2024	2025	2026
(開催4年前)	(開催3年前)	(開催2年前)	(開催1年前)	(開催年)
栃木県	佐賀県	滋賀県	青森県	宮崎県
	開催決定・会期決定 文部科学省・日スポ協 総合視察		国スポリハーサル大会	障スポリハーサル大会
	実行委員会			
				大会報告書
	開催準備総合計画			
	文化プログラム実施計画・実施要項・募集			文化プログラムの実施
	警衛基本方針・基本計画	警衛等実施計画、日程等調整		日程最終調整
	総合案内基本方針	総合案内準備の推進		総合案内
	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱	競技役員等編成	総監督会議
リハーサル大会 開催基準要綱	競技日程決定		リハーサル大会実施本部	記録本部
競技用具整備計画	競技用具整備の推進			総合・競技別 プログラム
	県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進			
情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整		情報通信本部
広報活動の推進(ホームページ、広報誌、ポスター、懸垂幕、横断幕、記録映像等)				
	開催決定イベント	開催1年前イベント		全国報道者会議
県民運動の指針(各種媒体の作成及び配布、花いっぱい運動等の実施団体の支援など)				
	ボランティアの募集・養成			
オープン競技(会場地選定)		競技用具整備		大会実施本部
競技役員等の養成・ボランティア募集・養成等				
			宿泊要項	宿泊本部
宿泊準備の推進(総合配宿計画、広域配宿及び民泊基本計画等)				
	標準献立作成基本方針	標準献立普及実施要領	標準献立普及講習	
医事・衛生対策各種要項	医療救護要項	医事・衛生準備の推進(食品衛生、環境衛生、馬事衛生、防疫対策等)		
	輸送・交通業務指針			
	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送実施計画		救護本部・救護所
	全国輸送計画・会場地輸送調整	交通規制計画		馬事衛生対策本部
式典基本計画	式典準備の推進(式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハーサル等)			輸送本部
	会場管理基本方針	会場管理基本計画	会場管理体制の整備	式典本部
警備・消防・防災準備の推進(関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など)				
	募金・企業協賛活動の推進			警備本部
				消防・防災本部
準備委員会(随時設置)	会場地市町村国スポ実行委員会			市町村競技会実施本部

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会

リハーサル大会(国スポ)

リハーサル大会(障スポ)

第81回国民スポーツ大会会場地市町村選定状況一覧【競技別】

【開・閉会式】

内 容	市町村	開催予定施設
総合開・閉会式	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場 【雨天時：都城市総合文化ホール】

【正式競技】

番号	競技(種目)	種 別	市町村	開催予定施設	
1	陸上競技	全種別	都城市	(仮称)新宮崎県陸上競技場	
2	水泳	競泳	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール	
		飛込			
		水球	宮崎市	(仮称)新宮崎県プール	
		アーティスティックスイミング	少年女子		
		オープンウォータースイミング	全種別	延岡市	(仮称)下阿蘇ビーチ特設会場
3	サッカー	成年男子	綾町	綾国際交流広場サッカー場 綾町自然休養村公園小田川多目的競技場	
		少年女子	西都市	清水台総合公園多目的広場	
		少年男子	新富町	(仮称)新富町フットボールセンター	
4	テニス	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園庭球場	
5	ボート	全種別	新富町	富田浜漕艇場	
6	ホッケー	全種別	都農町	都農町藤見公園	
7	ボクシング	全種別	えびの市	えびの市民体育館	
8	バレーボール	6人制	成年男子	日南市	日南市北郷体育館
			成年女子	延岡市	(仮称)新宮崎県体育館
			少年男子	都城市	早水公園体育文化センター
			少年女子	小林市	小林市市民体育館
		ビーチバレーボール	全種別	日向市	(仮称)お倉ヶ浜海岸特設会場
9	体操	競技	延岡市	(仮称)新宮崎県体育館	
		新体操	全種別		
		トランポリン	全種別	小林市	小林市市民体育館
10	バスケットボール	成年男子	都城市	早水公園体育文化センター	
		成年女子		早水公園体育文化センター 高城運動公園総合体育館 高崎総合公園総合体育館	
		少年男子			
		少年女子			
11	レスリング	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館	
12	セーリング	全種別	日南市	日南市大堂津ヨット競技場	
13	ウエイトリフティング	全種別	小林市	小林市文化会館	
14	ハンドボール	成年男女	綾町	綾てるはドーム	
		少年男女	宮崎市	宮崎市佐土原体育館 宮崎市天ヶ城公園体育館 宮崎市清武体育館	
15	自転車	トラック	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園自転車競技場	
		ロード	全種別		
16	ソフトテニス	成年男女	都城市	(仮称)都城運動公園庭球場	
		少年男女	宮崎市	生目の杜運動公園テニスコート	
17	卓球	全種別	宮崎市	宮崎市総合体育館	
18	軟式野球	成年男子	延岡市	西階野球場	
			日向市	お倉ヶ浜総合公園野球場	
			高鍋町	高鍋総合運動公園MASUDAスタジアム	
			川南町	川南町運動公園野球場	
			門川町	門川海浜総合公園野球場	
西都市	西都原運動公園野球場				

※黄色…前回の専門委員会以前に決定した会場（第1次～第4次選定）
 青色…前回の専門委員会後に決定した会場（第5次～第7次選定）

番号	競技(種目)	種別	市町村	開催予定施設
19	相撲	全種別	五ヶ瀬町	五ヶ瀬町総合公園Gパーク五ヶ瀬ドーム
20	馬術	全種別	綾町	綾馬事公苑
21	フェンシング	全種別	国富町	アリーナくにとみ
22	柔道	全種別	延岡市	(仮称)新宮崎県体育館
23	ソフトボール	成年男子	延岡市	西階野球場
			門川町	門川海浜総合公園野球場
		成年女子		
		少年男子	日向市	お倉ヶ浜総合公園広場 お倉ヶ浜総合公園野球場
少年女子				
24	バドミントン	全種別	高鍋町	井上商店スポーツセンター高鍋町総合体育館
25	弓道	近的	全種別	串間市 (仮称)串間市総合運動公園特設競技場
		遠的	全種別	
26	ライフル射撃	50m	全種別	
		10m・AP	全種別	
		BR・BP	全種別	
		CFP	成年男子	宮崎市
27	剣道	全種別	高千穂町	高千穂町武道館
28	ラグビーフットボール	成年男子	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場 ひなた宮崎県総合運動公園第3競技場
		女子		
		少年男子		
29	スポーツクライミング	リード	全種別	(仮称)木城町体育館特設会場
		ボルダリング		木城町体育館
30	カーヌー	スプリント	全種別	
		スラローム	全種別	
		ワイルドウォーター	全種別	
31	アーチェリー	全種別	高原町	高原町総合運動公園多目的芝生広場
32	空手道	全種別	宮崎市	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた武道館
33	銃剣道	全種別	三股町	三股町武道体育館
34	なぎなた	全種別	日之影町	日之影町立日之影中学校体育館
35	ボウリング	全種別	宮崎市	宮崎エースレーン
36	ゴルフ	成年男子	宮崎市	宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部
		女子		宮崎カントリークラブ
		少年男子		ハイビスカスゴルフクラブ
37	トライアスロン	全種別	川南町	(仮称)川南漁港特設トライアスロン会場

【特別競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	高等学校野球	硬式	日南市	天福公園野球場 日南総合運動公園野球場 南郷中央公園野球場
		軟式		

【公開競技】

番号	競技	種別	会場地	競技会場
1	綱引	全種別	日南市	日南総合運動公園多目的体育館
2	ゲートボール	全種別		
3	武術太極拳	全種別	延岡市	(仮称)新宮崎県体育館
4	パワーリフティング	全種別	延岡市	(仮称)新宮崎県体育館
5	グラウンド・ゴルフ	全種別		
6	バウンドテニス	全種別	都城市	早水公園体育文化センター
7	エアロビック	全種別	木城町	木城町体育館

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 宮崎県準備委員会専門委員会規程改正

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会専門委員会規程を次のとおり改正する。

1 改正の理由

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催準備を総合的・効率的に推進するため、「宿泊・衛生専門委員会」「輸送・交通専門委員会」「式典専門委員会」を設置する。

2 改正の内容

別紙のとおり

3 施行日

令和2年7月6日

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 宮崎県準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会会則第 1 4 条第 3 項の規定に基づき、専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員会の種類等)

第 2 条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1 名

(2) 副委員長 1 名

2 委員長及び副委員長は、第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会会長(以下「会長」という。)が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 4 条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(部会)

第 5 条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

(委任)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成 2 9 年 1 0 月 3 0 日から施行する。

附 則

この規程は、平成 3 0 年 7 月 9 日から施行する。

附 則

この規程は、令和元年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、令和 2 年 7 月 6 日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関すること。 2 会場地選定に関すること。 3 県及び会場地市町村の業務分担に関すること。 4 他の専門委員会に属さない重要な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関すること。 2 文化プログラムに関すること。 3 他の専門委員会に属さない事項に関すること。
競技運営専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等の基本的事項に関すること。 2 競技運営に係る計画の立案に関すること。 3 競技用具の整備計画の事項に関すること。 4 その他の競技運営に係る重要な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に関すること。 2 競技役員等の養成及び編成に関すること。 3 競技用具整備の推進に関すること。 4 デモンストラーションスポーツに関すること。 5 リハーサル大会に関すること。 6 競技記録に関すること。 7 その他競技運営に関すること。
施設整備専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技施設及び関連施設の基本的事項に関すること。 2 開・閉会式会場及び関連施設整備の基本的事項に関すること。 3 情報通信施設の基本的事項に関すること。 4 その他施設に係る重要事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技施設及び関連施設の調査、調整等に関すること。 2 開・閉会式会場及び関連施設の調査、調整等に関すること。 3 情報通信施設の調査、調整等に関すること。 4 その他施設に係る調査、調整等に関すること。
広報・県民運動 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関すること。 2 県民運動の基本的事項に関すること。 3 その他広報及び県民運動に係る重要な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関すること。 2 県民運動の推進に関すること。 3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること。 4 報道機関との調整に関すること。 5 記録映像及び記録写真に関すること。 6 その他広報及び県民運動に関すること。
全国障害者 スポーツ大会 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国障害者スポーツ大会の競技運営に係る計画の立案に関すること。 2 その他全国障害者スポーツ大会に係る重要な事項に関すること。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国障害者スポーツ大会の競技運営に係る計画の推進に関すること。 2 その他全国障害者スポーツ大会に関すること（他の専門委員会の委任事項は除く）。

委員会名	付託事項	委任事項
宿泊・衛生 専門委員会	1 宿泊の基本的事項に関する事 2 医事・衛生の基本的事項に関する 3 その他宿泊及び医事・衛生に係る 重要な事項に関する事。	1 宿泊業務に関する事。 2 標準献立及び食品調達に関するこ 3 医療救護及び防疫に関する事。 4 食品衛生及び環境衛生に関するこ 5 馬事衛生に関する事。 6 その他宿泊及び医事衛生に関する 事。
輸送・交通 専門委員会	1 輸送及び交通の基本的事項に関す 2 その他輸送・交通に係る重要な事 項に関する事。	1 全国輸送に関する事。 2 開・閉会式の輸送に関する事。 3 競技会場の輸送に関する事。 4 その他輸送及び交通に関する事。
式典専門委員会	1 式典の基本的事項に関する事。 2 その他式典に係る重要な事項に関 すること。	1 開・閉会式の企画及び運営に関す 2 式典音楽に関する事。 3 式典演技に関する事。 4 大会旗・炬火リレーに関するこ 5 その他式典に関する事。

会場地市町村選定基本方針及び会場地市町村選定基準の改正

1 改正の理由

第８１回国民スポーツ大会および第２６回全国障害者スポーツ大会の一体的な開催準備を推進するにあたり、両大会共通の会場地市町村選定基本方針等とするため。

2 改正の内容

(１) 第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会
会場地選定基本方針（別紙１のとおり）

改正前	改正後
(略)	(略)
1 (略)	1 (略)
2 (略)	2 (略)
3 (略)	3 (略)
	4 <u>全国障害者スポーツ大会の競技会場については、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱に基づき、原則として第８１回国民スポーツ大会の会場を使用するものとする。</u>
	5 <u>全国障害者スポーツ大会の会場地は、選手等の負担軽減の観点を考慮する。</u>

(２) 第８１回国民スポーツ大会・第２６回全国障害者スポーツ大会
会場地選定基準（別紙２のとおり）

改正前	改正後
(略)	(略)
1 選定の対象 正式競技と特別競技の会場地市町村とする。なお、公開競技、デモンストレーションスポーツについては、別途選定する。	1 選定の対象 正式競技と特別競技の会場地市町村とする。なお、公開競技、デモンストレーションスポーツ、 <u>全国障害者スポーツ大会のオープン競技</u> については、別途選定する。
2 (略)	2 (略)

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定基本方針

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会における会場地は、地方スポーツの普及・振興と地方文化の発展に寄与することを目的とする国民スポーツ大会の趣旨及び第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次のとおり選定する。

- 1 会場地は、県内それぞれの地域に根ざしたスポーツ文化活動の振興を図るため、地域バランスに配慮して、可能な限り県内各地に分散する。
- 2 同一競技は、同一市町村で行うことを原則とするが、2 市町村以上で開催する場合は可能な限り近隣市町村で行う。
- 3 会場地の選定に当たっては、市町村における開催希望、当該希望競技に係る各種競技会の開催実績、開催準備、大会運営、実施競技団体の意向、競技施設の状況、宿泊受入能力、交通の利便性、その他地域振興等を考慮し、総合的に判断する。
- 4 全国障害者スポーツ大会の競技会場については、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱に基づき、原則として第 8 1 回国民スポーツ大会の会場を使用するものとする。
- 5 全国障害者スポーツ大会の会場地は、選手等の負担軽減の観点を考慮する。

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村選定基準

第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）における会場地市町村は、第 8 1 回国民スポーツ大会・第 2 6 回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次により選定する。

1 選定の対象

正式競技と特別競技の会場地市町村とする。

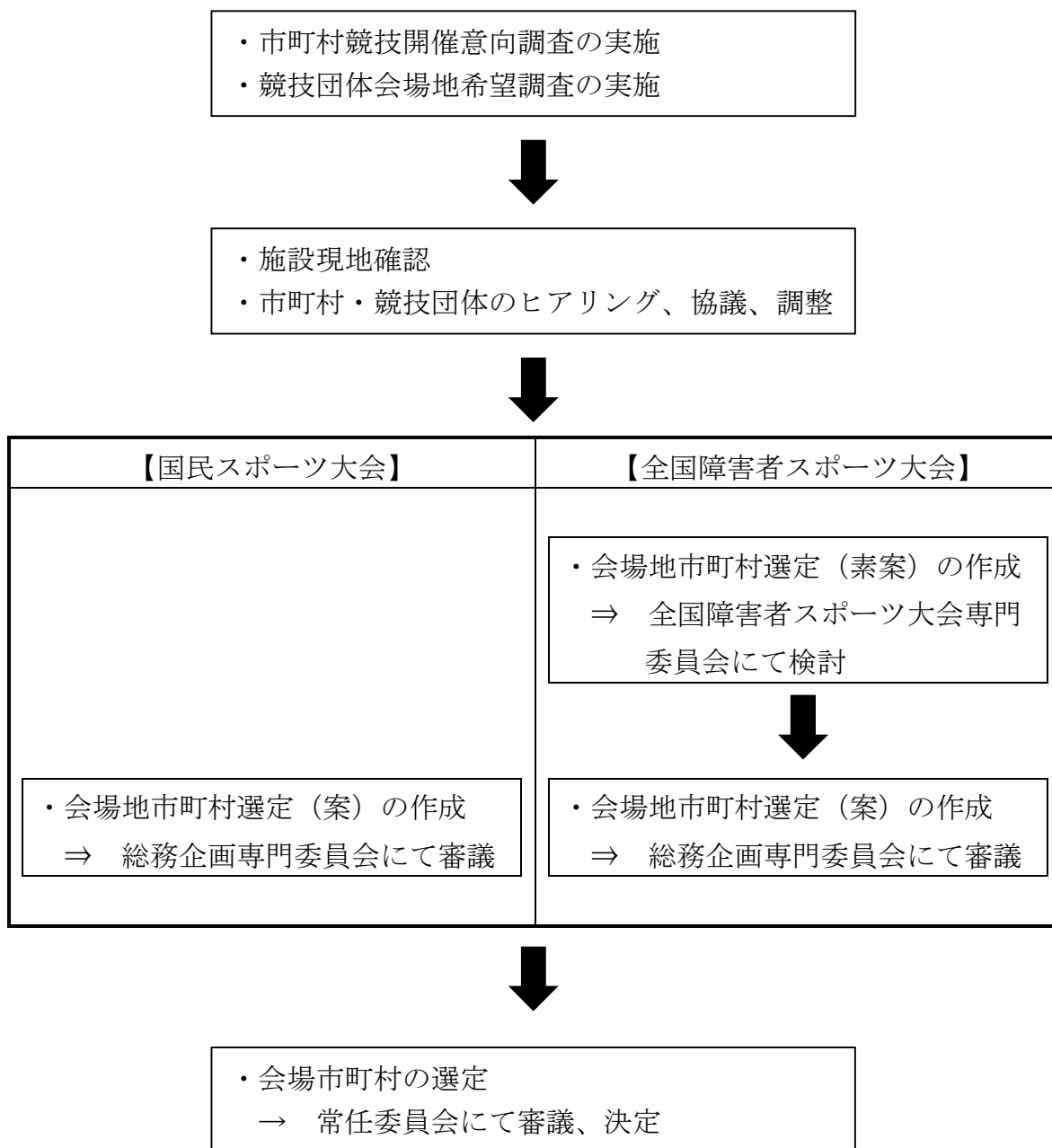
なお、公開競技、デモンストレーションスポーツ、全国障害者スポーツ大会のオープン競技については、別途選定する。

2 選定の基準

次の基準により、総合的な判断、評価のもとに選定する。

- (1) 施設所有者の同意を前提として、市町村の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- (2) 同一競技を複数の市町村に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないこと。
- (3) 競技施設は、「国民体育大会開催基準要項細則（公益財団法人日本スポーツ協会）」で定める施設基準（以下「施設基準」という。）を踏まえ、施設の新設・改修等に当たっては、大会開催後の地域スポーツ振興への有効的な活用を考慮すること。
なお、施設の状況等によっては、施設基準の弾力的な運用を関係機関に対し要請する。
- (4) 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、各種競技会の開催実績、地域住民ボランティアとしての参画など大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。
- (5) 選手・役員の輸送及び交通手段並びに宿舎を確保できること。

[参考] 選定の手続き (概要)



第26回全国障害者スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針

第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の開催に当たり、県及び会場地市町村は、次の方針に基づき業務を分担し、経費を負担するものとする。

1 県が担当する業務と負担する経費

- (1) 全県的な業務推進の基本となる計画の策定及び当該計画の実施並びに推進に必要な総合調整、連絡及び助言を担当し、経費を負担する。
- (2) 開・閉会式の実施及び大会実施本部の運営等、全県的・総合的な大会の準備及び運営に関する業務を担当し、経費を負担する。

2 会場地市町村が担当する業務と負担する経費

- (1) 競技会場の主催者として、競技会実施本部の運営に関する業務を担い、経費を負担する。

3 業務分担、経費負担の細目

県及び会場地市町村の業務分担、経費負担の細目については、次のとおり定める。

- (1) 県と会場地市町村の業務分担の細目は、別表1のとおりとする。
- (2) 県と会場地市町村の経費負担の細目は、別表2のとおりとする。
- (3) この細目に定めのない事項で必要なものについては、県と会場地市町村が協議の上、別に定める。

別表 1

区 分	主な内容	県	市町村
総務企画	開催準備計画の策定（全般）	○	
	開催準備計画の策定（競技会運営、独自事業）		○
	大会実施本部の設置・運営（係員の編成・業務説明会等を含む）	○	
	競技会実施本部の設置・運営（係員の編成・業務説明会等を含む）		○
	大会実施本部員等必携の作成	○	
	競技会実施本部員等必携の作成		○
	実施本部員、競技役員・補助員、各種ボランティア等の服飾の整備	○	
	式典の企画・運営	○	
行啓等	行啓本部の設置・運営、行啓計画・警備計画の策定	○	
	御泊所、御休憩所、御席（ロイヤルボックス等）等の整備	○	
歓迎・案内	ふれあい広場の設置・運営（開・閉開式会場）	○	
	ふれあい広場の運営（競技会場）		○
	会場地独自のおもてなし		任意
	案内・物品貸与・湯茶接待等の各種サービス施設の設置	○	
	案内・物品貸与・湯茶接待等の各種サービス施設の運営・管理		○
競技施設	競技会場の仮設施設の整備、会場設営	○	
	競技会場の管理・清掃美化		○
競技運営	競技実施要項・競技別実施要領の策定	○	
	競技別プログラムの作成	○	
	競技会の運営（開始式・表彰式・競技記録の報告等）		○
	競技用具の整備	○	
	競技会運営用の消耗品の整備		○
	競技役員等の養成および編成	○	
広報・ 県民運動	各種広報媒体物・行事等における大会PR	○	○
	県民運動の普及啓発・推進	○	
	会場市町村における県民運動の推進		○
	各種ボランティアの募集・養成・登録	○	
	競技会場へのボランティア配置	○	
	競技会場におけるボランティアの総括（配置・指示・調整等）		○
宿泊・衛生	宿泊計画の作成および配宿の実施、弁当の調達・斡旋	○	
	弁当引換所の運営・管理		○
	医療救護計画の策定、救護所等の設置	○	
	救護所等の運営・管理		○
輸送・交通	輸送計画の策定、輸送の実施、駐車場の確保	○	
	駐車場の管理運営・交通整理の実施		○
警備・消防	警備・消防防災計画の策定	○	
	警備・消防防災の実施		○

別表 2

区 分	主な内容	県	市町村	備 考
総務企画	大会従事者の保険	○		
	大会招待者に対する招待状の発送	○		市町村独自招待分は市町村負担
	I Dカードの作成	○		
	実施本部の備品	○		コピー機、F A X等
	上記以外の備品および消耗品		○	筆記用具等
	実施本部員、競技役員・補助員、各種ボランティア等の服飾	○		
行啓等	行啓・お成り	○		
歓迎・案内	総合案内所・看板設置	○		
	ふれあい広場の設置	○		
	ドリンクサービスの飲料	○		市町村独自提供分は市町村負担
施設整備	競技会場の仮設施設の整備、会場設営	○		
	会場使用料	○		使用料減免への協力
	トイレ・スロープ等仮設物の設置	○		市町村の判断で常設設備または、独自の仮設設備（装飾等）の整備を行う場合は市町村負担
	音響設備、通信機器等の配備	○		
	会場装飾、看板、サイン表示等	○		
競技運営	競技実施本部員の旅費		○	先催県視察、宿泊を含む
	競技実施本部員の時間外勤務手当		○	
	競技実施本部員業務必携の作成・印刷		○	
	競技運営（主管団体への委託）	○		
	競技役員等の養成・編成	○		
	競技用具の整備	○		国スポと調整・連携
	表彰物品の作成	○		大会メダル、賞状等
	プログラムの作成	○		市町村独自プログラムを作成するときは市町村負担
市町村が出演依頼をする開始式出演団体の旅費等		○	内容については競技団体等との調整が必要	
広報・ 県民運動	印刷物・広報物品等の作成	○		市町村独自作成分は市町村負担
	広報イベントの開催	○		市町村独自作成分は市町村負担
	ボランティアの募集・養成（パンフレット作成、研修等）	○		市町村独自作成分は市町村負担
	ボランティアの保険・弁当	○		
宿泊・衛生	選手団等の配宿	○		
	救護所の設置	○		
輸送・交通	計画バス等の運行	○		

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会(以下「大会」という。)の県民運動は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会の実現を目指して、次の方針に基づき展開する。

この大会の開催を契機に、スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいづくりに取り組むとともに、本県の多彩な魅力の発信やスポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進する。

- 1 すべての県民が、大会やイベント、ボランティア活動などに主体的に参加し、地域が一体となって大会を盛り上げる。
- 2 すべての県民が、来県者等を“おもてなしの心”で温かく迎える。
- 3 すべての県民が、スポーツとの関わりを通じ、スポーツの素晴らしさを体感し、生涯にわたりスポーツ活動に親しむ。
- 4 すべての県民が、来県者等との交流を通じて、宮崎県の多彩な魅力を全国へ向けて発信する。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン最優秀作品及び優秀作品

1 募集期間

令和元年8月12日（月）から令和元年9月30日（月）まで

2 応募者数及び応募作品数

応募者数 6, 512人

応募作品数 10, 738点（愛称：5, 451点／スローガン5, 287点）

3 最優秀作品及び優秀作品

（1）愛称

区分	作品	応募者
最優秀作品	日本のひなた宮崎国スポ・障スポ	安藤 慎 宮崎市在住 宮崎大学教育学部附属中学校3年
優秀作品	ひなたスマイルみやざき国スポ・障スポ	樋口 麻耶 宮崎市在住 主婦
	ひなたに来んね！みやざき国スポ・障スポ	鈴木 富士夫 埼玉県ふじみ野市在住 自営業
	てげよか宮崎国スポ・障スポ	川畑 光陽 小林市在住 小林市立野尻中学校2年

（2）スローガン

区分	作品	応募者
最優秀作品	紡ぐ感動 神話となれ	原口 杏奈 都城市在住 宮崎県立都城西高等学校2年
優秀作品	翔べ フェニックスの翼に乗って	松尾 隆之 福岡県福岡市在住 自営業
	呼びおこせ感動の波を日向から	森屋 佑香 宮崎市在住 宮崎市立生目中学校2年
	ひなたから 未来へつなぐ ゆめ感動	保岡 直樹 東京都世田谷区在住 自営業